

2017 口述対策 講義

全4回
全12時間

予備試験の口述対策は早い段階からはじめるべき！
実体法の理解だけでなく論文では問われない手続法や民事執行法、
民事保全法の知識は当然身に付けていることが前提です。
そこで…

「予備合格」・「実務家」弁護士による

【口述攻略】ガイドブック 2017

東京本校 LIVE

■刑事実務基礎

全2回・全6時間

7/29 (土) 1day

■民事実務基礎

全2回・全6時間

8/5 (土) 1day

■使用教材

【刑事実務基礎】

・講師セレクト旧司口述再現

※別売※

・『司法試験予備試験法律実務基礎科目ハンドブック2 刑事実務基礎』（第4版）定価3,500円（税別）

【民事実務基礎】

・講師セレクト旧司口述再現

※別売※

・『司法試験予備試験法律実務基礎科目ハンドブック1 民事実務基礎』（第4版）定価3,600円（税別）

口述に合格するために必要な三本の矢。

それは「口述再現の徹底した分析」・「口述コア知識の修得」・「実務家としての常識」。

まずは旧司・予備「口述再現」を収集し徹底的に分析・学習することでその出題意図と出題の流れを把握することです。本講義では民事・刑事ともに旧司・予備の口述再現を用いて一貫してある口述試験での出題意図と「合格る」解答・「落ちる」解答を示します。

次に「口述コア知識」を事前に把握しその知識を「修得」ことです。本講義では、実体法の理解のみならず、**【民事実務基礎】**では民事手続の概要（弁論準備手続、証拠収集手続）、民事執行法・民事保全法の概要など論文では問われない手続面を中心に解説、**【刑事実務基礎】**では重要な刑事手続の概要（例えば、公判前整理手続や重要な刑事手続の規則関係など）を丁寧に解説していきます。

さらに「実務家としての常識」をきちんと身に付けることも必要です。口述で問われる知識と合格る解答は「実務家」としての素養を身に付けていることが必要です。「あなたが弁護士だったら」「あなたが依頼を受けるなら」どのように対応するのか。その指針は実際に予備試験口述を突破している講師に教わるのが近道です。

講師は
口述合格経験のある
この2人！

●担当講師【刑事実務基礎】

松永 健一先生

東京大学法学部出身。
2013年（第3回）予備試験合格・
2015年 司法試験合格

●担当講師【民事実務基礎】

村上 貴洋先生

東京大学薬学部出身。
2011年（第1回）予備試験合格・
2012年 司法試験合格

●スケジュール

科目	講師名 (敬称略)	東京本校			辰巳各本校			通信部WEBスクール				通信部DVD		
		LIVE	時間割	ビデオ-ス 利用開始	ビデオ-ス 利用終了	ビデオ-ス 利用開始	ビデオ-ス 利用終了	配信開始	配信終了	資料送付	申込締切	発送日	初回発送 申込締切	最終 申込締切
刑事実務1	松永健一	7/29(土)	14:00-17:10	8/1(火)	10/27(金)	8/4(金)	10/27(金)	8/3(木)	10/29(日)	8/1以降	10/15(日)	8/7(月)	7/31(月)	10/20(金)
刑事実務2			18:00-21:10											
民事実務1	村上貴洋	8/5(土)	14:00-17:10	8/8(火)		8/11(金)		8/10(木)		8/8以降		8/14(月)		
民事実務2			18:00-21:10											

※辰巳各本校・横浜・大阪・京都・名古屋・福岡本校

●受講料（税込）

講座コード	通学部		通信部 WEBスクール		通信部 DVD	
	辰巳価格	代理店価格	辰巳価格	代理店価格	辰巳価格	代理店価格
178D5*	¥21,500	¥20,425	¥22,600	×××	¥23,800	¥22,610

※注1 通信部WEBスクールについては、生協等の代理店でのお申込みはできません。辰巳WEBスクール（辰巳HP上）でお申込みいただくか、各本校窓口にお問い合わせください。

※注2 通学部は、受講会場（東京校・大阪校など）を申込段階でお選びいただけます。

※注3 通信部は、媒体はWEBとDVDをお選びいただけます。DVDはDVD-R対応機種でのみご利用いただけます。WEB視聴環境等ご自身のプレーヤーをご確認のうえお申し込みください。

※注4 上記受講料表中の「講座コード」の「*」の部分に下記の会場コードのアルファベットを記入して下さい。

例1) 東京校のLIVE又はビデオ-スで受講の場合→「講座コード17●●●*」の「*」にHを当てはめ→「17●●●H」

例2) 通信で受講し、媒体にDVDを選択した場合→「講座コード17●●●*」の「*」にRを当てはめ→「17●●●R」

講座コードの「*」に当てはまる、通学部の会場選択・通信部の媒体選択の記号の一覧表

通学 東京本校はH	通学 横浜本校はY	通学 大阪本校はK	通学 京都本校はM	通学 名古屋本校はN
通学 福岡本校はF	通学 岡山本校はL	通信 DVDはR	通信 WEBはE	